



発信年月日：令和5年(2023年)11月13日

所属名：大津・南部農産普及課

番号：A23016

部門分類：410 個別経営、420 組織経営(法人)

発信者名：永見、兼房、和田

「農業経営の継承を考える研修会」を開催しました

大津・南部地域では、農業者の減少や高齢化が進み、農業経営の継続により地域農業を維持・発展させていくことが課題となっています。そこで経営継承についての理解を深めるため、11月7日に湖南地域農業センターと共催で「農業経営の継承を考える研修会」を開催しました。

研修会は、山崎農業経済研究所の山崎政行所長を講師に、「始めよう 経営継承の取組」という内容で、南部地域の認定農業者、農業法人、集落営農法人および関係機関あわせて28名が参加しました。

山崎先生からは、近江商人の「三方よし」の考え方が重要で、経営者、後継者さらに地域の農業がそれぞれ良くなる経営継承が大切であるという話に始まり、具体的な事例を紹介しながら経営継承の進め方について、丁寧に説明していただきました。さらに経営継承には「合同会社」の形態が適していること、合同会社の特徴などを説明していただきました。

講演の後には、事前に申し込みのあった3者の個別相談を実施しました。

参加者からは「継承する相手がいない場合はどうするのか」、「合同会社のデメリットは」などの質問があり、個別相談でも新たに農業経営アドバイザーの派遣を希望されるなど、経営継承や法人化に対する関心の高さがうかがえました。

当課では、今後も法人化や経営継承、経営改善などについて経営支援アドバイザーを派遣したうえで伴走支援し、地域農業の活性化を図っていきます。



研修会の様子